

## フードバンク 3 団体連携寄贈



合同でフードドライブを行ったマルアイ、青洲高、市川三郷町社協の代表者ら  
＝南アルプス市徳永

### フードバンクに食料寄贈 市川三郷の3団体連携

紙製品製造のマルアイ（市川三郷町市川大門、村松道哉社長）と青洲高、市川三郷町社会福祉協議会（塩島明美会長）の3団体は30日、認定NPO法人フードバンク山梨（米山けい子理事長）に、家庭の余剰食料を募る「フードドライブ」で集めた米や食品を寄贈した。

3団体はこれまで個別にフ

ードドライブ活動をしていたが、地域で一体となって取り組むことで活動を盛り上げようとマルアイが呼びかけ、初めて合同で実施。学校給食がない夏休み期間に向けたフードドライブ強化月間（1～28日）に合わせ、米や食品を計177・2㍑（マルアイ38・1㍑、青洲高22・4㍑、町社協116・7㍑）集めた。

3団体の代表者5人が南アルプス市徳永のフードバンク山梨を訪れ、米山理事長に寄贈した。マルアイ広報課長の中沢夏希さんは「地域を挙げた取り組みを広げたい」と話し、青洲高生徒会本部役員の石川翔麻さん（2年）は「活動を通し、小さなものでも社会とつながり大きな力になると感じられた」と話した。

また、この日は生活協同組合パルシステム山梨（古家滋子理事長）も組合員から集めた米と食品、飲み物など1060㍑を寄贈した。（桑原久美子）